

# 経済・金融 フラッシュ

## ユーロ圏消費者物価(21年12月) —予想に反してピークアウトせず

経済研究部 准主任研究員 高山 武士

TEL:03-3512-1818 E-mail: takayama@nli-research.co.jp

### 1. 結果の概要:統計データ公表以来の最高値を更新

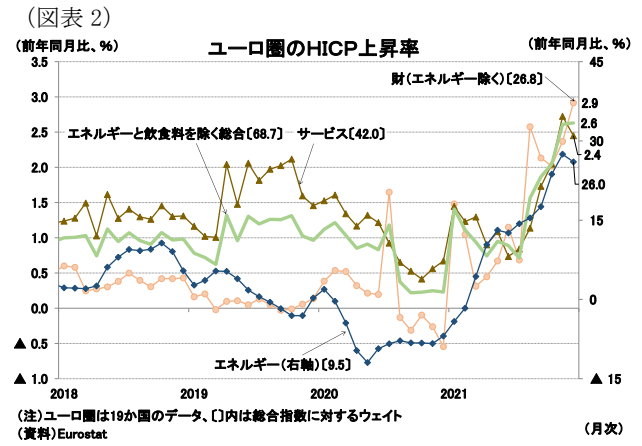
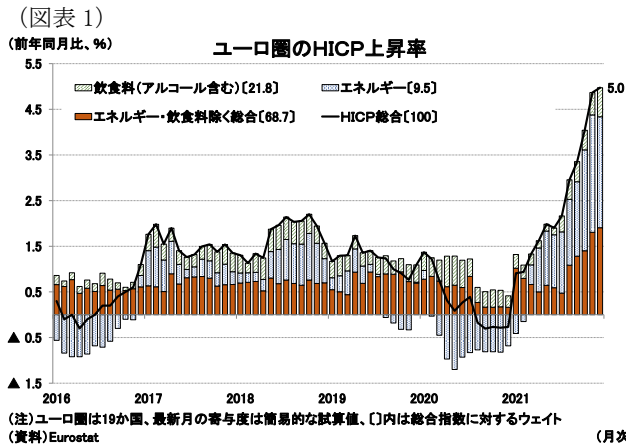
1月7日、欧州委員会統計局(Eurostat)は11月のユーロ圏のHICP(Harmonized Indices of Consumer Prices:EU基準の消費者物価指数)速報値を公表し、結果は以下の通りとなった。

**【総合指数】**

- ・前年同月比は+5.0%、市場予想<sup>1</sup>(+4.8%)を上回り、前月(+4.9%)から加速(図表1)
- ・前月比は+0.4%、予想(+0.3%)を上回り、前月(+0.4%)からは横ばいだった

**【総合指数からエネルギーと飲食料を除いた指数<sup>2</sup>】**

- ・前年同月比は+2.6%、予想(+2.5%)を上回り、前月(+2.6%)からは横ばいだった(図表2)
- ・前月比は+0.4%、前月(+0.0%)から加速した



### 2. 結果の詳細:予想に反してピークアウトせず、飲食料が加速

12月のHICP上昇率(前年同月比)は全体で5.0%となり、前月の4.9%を上回り最も高い伸び率の記録を更新した。「コア部分(=エネルギーと飲食料を除く総合)」は2.6%と前月から横ばいとなり、総合指数、コア指数ともに11月から減速するとした市場予測を上回った。以下で見るようにエネルギー価格の伸び率は減速したが、飲食料(アルコール含む)の伸び率が加速している。

以下、詳細を「コア部分」「エネルギー」「飲食料(アルコール含む)」の3つに分けて見ていく。

<sup>1</sup> bloomberg 集計の中央値。以下の予想値も同様。

<sup>2</sup> 日本の消費者物価指数のコアコアCPI、米国の消費者物価指数のコアCPIに相当するもの。ただし、ユーロ圏の指数はアルコール飲料も除いており、日本のコアコアCPIや米国のコアCPIとは若干定義が異なる。

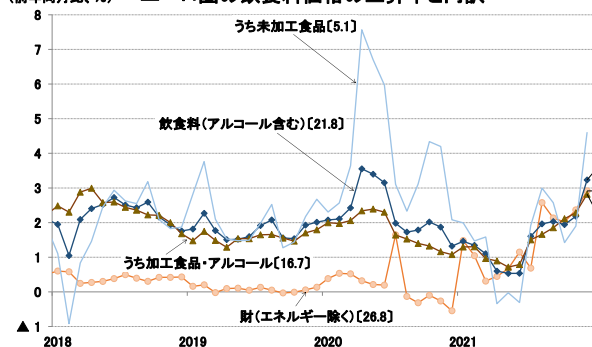
まず、コア部分の「エネルギーと飲食料を除く総合」の内訳を見ると、「エネルギーを除く財（飲食料も除く）」は10月2.0%→11月2.4%→12月2.9%となり、12月は3%近い伸び率となった。一方、「サービス」（エネルギーを除く）は10月2.1%→11月2.7%→12月2.4%とやや減速した。なお、11月までの動向となるが、コロナ禍の影響を受けた業種の代表である外食・宿泊の伸び率は9月2.6%→10月2.9%→11月3.3%と上昇が続いているほか、娯楽業は9月1.1%→10月1.6%→11月4.0%と11月に急加速した（いずれも12月は速報時点では未公表）。

コア以外の部分では「エネルギー」が12月は前年同月比で26.0%となり、11月（27.5%）からやや減速した。また前月比も0.5%と11月（2.9%）から減速、10月（5.6%）をピークに急速に鈍化している。ただし、コロナ禍の影響を除いた2年前比では10月10.0%→11月13.3%→12月17.6%と加速傾向にある。なお、前年同期比寄与度は2.43%ポイント程度と見られ、総合指数の伸び率のおよそ半分がエネルギー価格の伸びだが、過半は占めなかったと思われる（前掲図表1・2）。

「飲食料（アルコール含む）」は、前年同月比で3.2%（11月2.2%）となった（図表3）。飲食料のうち加工食品の伸び率は2.8%（11月2.3%）、未加工食品は4.6%（11月1.9%）となり、12月は特に未加工食品の伸び率が加速した。

（図表3）

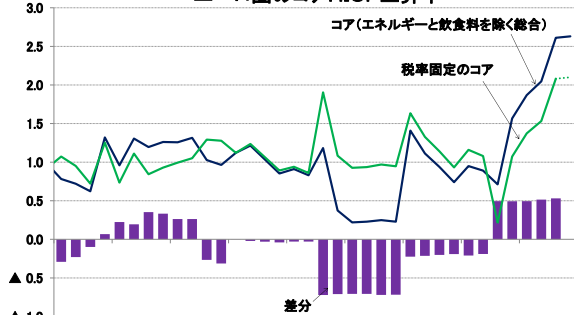
（前年同月比、%） ユーロ圏の飲食料価格の上昇率と内訳



（注）ユーロ圏は19か国のデータ、[]内は総合指数に対するウェイト  
（資料）Eurostat

（図表4）

（前年同月比、%） ユーロ圏のコアHICP上昇率

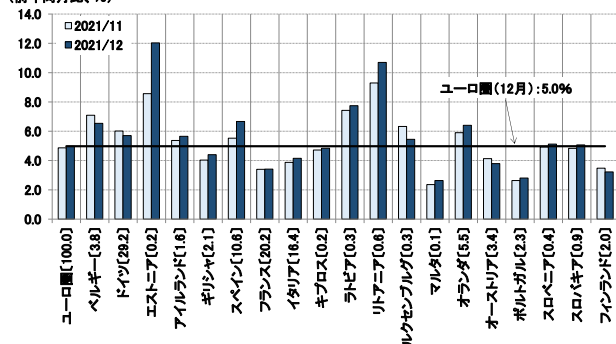


（注）ユーロ圏は19か国のデータ、[]内は総合指数に対するウェイト、税率固定指数は最新月を除く  
破線は前月と同じ差分が続くとした時の暫定値  
（資料）Eurostat

なお、12月まではドイツでのVATが引き下げ終了など、税率変更によるベース効果が0.5%ポイント程度あるが、11月以降はエネルギーや税率変更の影響も除いても、2%を超える状況が続いていると見られる（図表4）。

（図表5）

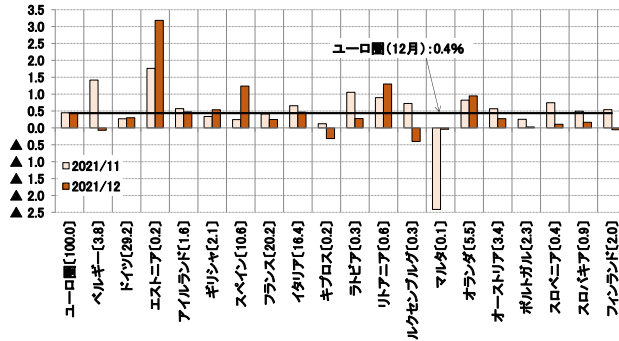
（前年同月比、%） ユーロ圏HICP上昇率（前年同月比）



（注）[]はユーロ圏19か国に対するウェイト（2021年）  
（資料）Eurostat

（図表6）

（前月比、%） ユーロ圏HICP上昇率（前月比）



（注）[]はユーロ圏19か国に対するウェイト（2021年）  
（資料）Eurostat

国別のHICP上昇率では、12月は前年同月比で19か国中14か国が11月から加速する一方、ドイツなど5か国は減速した（図表5）。前月比では14か国がプラスの伸び率となった（図表6）。

（お願い）本誌記載のデータは各種の情報源から入手・加工したものであり、その正確性と安全性を保證するものではありません。また、本誌は情報提供が目的であり、記載の意見や予測は、いかなる契約の締結や解約を勧誘するものではありません。